中学校英語 解答例

							1,1		H /J	נעום.					
1	(1)	イ	(2)	ウ	(3)	ウ	(4)	工	(5)	ア	(6)	工	2 点×6= 12
2	(1)	temper			(2)	purpose			(3)	heart		2 点×6=		
	(4)	being			(5)	charge (6) consideration / accor				account	12			
	(1)	You're not old enough to go swimming by yourself.													
3	(2)	The t	ruth is t	that h	er parent	ts wer	e to bl	ame.							
	(3)	Working from home has enabled us to avoid crowded trains.													3 点×5= 15
	(4)	My mother seems to have been shy in her younger days.													
	(5)	People are apt to take it for granted that he can speak English.													
4	(1)	I'm sorry I have kept you waiting so long.													
	(2)	The best way to learn a foreign language is to live in a country where it is spoken.													4 点×3=
	(3)	What is really great about the human brain is its social ability not only to perceive how other people feel but also to consider whether they are happy.													12
5	異なる 望まれ	のビジネス界で競争力を高く保つために必要な技能は、日本におけるコミュニケーションの重要な要素とは。世界的なビジネスでは、英語の間違いをあまり気にせず、双方向で前向き、友好的なコミュニケーションがる。そのため建設的な方法で、会話をコントロールする必要がある。英語で物事を考え、同時に自分の考えを切に関連させて説明しなくてはならない。													10
	(1)	①			ア		3	<u></u>							
6	(2)	different / far													
	(3)	日本の組織は、組織の利益が私的利益よりも優先されるという暗黙の前提で活動している。													3 点×7= 21
	(4)	個人の意見を「私情」として片付け、ひたすら周囲に従うことが道徳であると、断固として信じる組織のリーダー。													21
	(5)	1					工								
7	(1)	外国語学習者用として, 意図的に作られた教材ではなく, 現実に存在する事物をテキストや音声教材にした もの。													3点
	(2)	意味の伝達を中心とした言語活動において、教師が必要に応じて学習者の注意を文法などの言語形式(form)に向けさせる指導。												式 (form)	3点
8	(1)	1	言言	語活動	J (2		活用	3	場面	ī	4	態	度	2 点×4= 8
		間くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五領域別の目標を達成するための言語活動や実際のコミュニケーションにおいて必要な語彙の定着を図るため。													2 点×2 =4
	(2)	意味を理解できる受容語彙と表現できる発信語彙を生徒の発達段階に応じて適切に指導する。小学校 で学習した語彙を、中学校の言語活動において、生徒が自分の考えなどを表現する際に繰り返し活用 することで、発信語彙として定着させるようにする。													